

接續用語及符號一覽表

| 用語、符號 | 代表意義 | 例 示 | 說 明 |
|-------|---------------------|-------------------------|------------------------|
| 名 | 名 詞 | 國・電話 | |
| い形 | い形容詞的辭書形 | やすい | 例：「い形＋そうだ」 →やすいそうだ |
| 去い | い形容詞的語幹 | やす | 例：「去い＋そうだ」 →やすそうだ |
| な形 | な形容詞的辭書形 | げんきだ 元気だ | 例：「な形＋そうだ」 →げんきだそうだ |
| 去な | な形容詞的語幹 | げんき 元気 | 例：「去な＋そうだ」 →元気そうだ |
| 動 I | I 群動詞 | よ読む | |
| 動 II | II 群動詞 | た食べる・お起きる | |
| 動 III | III 群動詞 | する・来る | |
| する名 | する動詞去除 「する」後の名詞形 | きんぽう うんどう 散歩・運動 | |
| 動れる | 動詞的可能形 | よ読める・た食べられる できる・来られる | |
| 動(よ)う | 動詞的意向形 | よ読もう・た食べよう しよう・来ない | |
| 動ない | 動詞的ない形 | よ読まない・た食べない しない・来ない | |
| 動(ない) | 動詞的ない形去除 「ない」的形態 | よ読ま・た食べ・し・来 | |
| 動(ます) | 動詞的ます形去除 「ます」的形態 | よ読み・た食べ・し・来 | |
| 動る | 動詞的辭書形 | よ読む・た食べる・ する・来る | |
| 動た | 動詞的た形 | よ読んだ・た食べた・ した・来た | |
| 動て | 動詞的て形 | よ読んで・ た食べて・ して・来て | |
| 動ば | 動詞的ば形 | よ読めば・た食べれば・ すれば・来れば | |

| 用語、符號 | 代表意義 | 例 示 | 説 明 |
|--------|-----------------|------------------------|---|
| 動(ら)れる | 動詞的被動形 (受身形) | 読まれる・食べられる される・来られる | |
| 普 | 普通形 | 動 | <p>例 普+としても</p> <p>→ 宝くじが当たったとしても、家を買わない。(動)</p> <p>→ いくら生活が苦しいとしても、負けずに頑張ろう。(い形)</p> <p>→ たとえ暇だとしても、あの男とデートしたくない。(な形)</p> <p>→ たとえ、わたしはお金持ちだとしても、金をむだづかいしない。(名だ)</p> |
| | | い形 | <p>読む・読まない</p> <p>読んだ・読まなかった</p> <p>やすい・やしくない</p> <p>やすかった・やすくなかった</p> |
| | | な形 | <p>げんきだ(元気である)</p> <p>げんきではない・元気だった</p> <p>元気ではなかった</p> |
| | | 名だ | <p>がくせい 学生だ(学生である)</p> <p>がくせい 学生ではない</p> <p>がくせい 学生だった(学生であった)</p> <p>がくせい 学生ではなかった</p> |
| 連 | 連體修飾型、又稱「名詞修飾句」 | 動 | <p>例 連+わりに</p> <p>→ よく勉強しているわりには成績が上がらない。(動)</p> <p>→ この店の料理は高いわりにはまずい。(い形)</p> <p>→ 彼女は有名なわりにはあまりきれいじゃない。(な形)</p> <p>→ あの女優は年齢のわりには若く見える。(名だ)</p> |
| | | い形 | <p>読む・読まない</p> <p>読んだ・読まなかった</p> <p>やすい・やしくない</p> <p>やすかった・やすくなかった</p> |
| | | な形 | <p>げんきな(元気である)</p> <p>げんきではない・元気だった</p> <p>元気ではなかった</p> |
| | | 名だ | <p>がくせい 学生の(学生である)</p> <p>がくせい 学生ではない</p> <p>がくせい 学生だった(学生であった)</p> <p>がくせい 学生ではなかった</p> |
| ◎ | 接續形態 | | |
| { / } | 表「~或者~」之意 | {動る/名+の} +たびに | 表「動詞辭書形+たびに」或「名詞+の+たびに」 |
| ★ | 説明 | | |

目 錄

| | |
|-------------------------------------|------------|
| N 5 ~ N 2 複習篇 | 8 |
| 第 1 章 強調 | 19 |
| 練習 | 31 |
| 第 2 章 條件・逆接・對比 | 34 |
| 練習 | 42 |
| 第 3 章 原因・理由 | 46 |
| 練習 | 51 |
| 第 4 章 對象・目的・媒介 | 54 |
| 練習 | 58 |
| 第 5 章 基準・判斷・評價 | 60 |
| 練習 | 66 |
| 第 6 章 相關・進行・場面 | 69 |
| 練習 | 73 |
| 第 7 章 主張・判斷・傳聞・推量 | 76 |
| 練習 | 80 |
| 第 8 章 起點・終點・範圍／時間的前後關係 | 82 |
| 8-1 起點・終點・範圍 | 82 |
| 8-2 時間的前後關係 | 86 |
| 練習 | 90 |
| 第 9 章 傾向 | 93 |
| 練習 | 99 |
| 第 10 章 難易・可能・不可能／否定 | 102 |
| 10-1 難易・可能・不可能 | 102 |
| 10-2 否定 | 107 |
| 練習 | 109 |
| 第 11 章 付加・非付加 | 112 |
| 練習 | 120 |
| 第 12 章 無關・除外 | 123 |
| 練習 | 128 |
| 第 13 章 願望・感嘆・感情 | 131 |
| 練習 | 136 |

| | | |
|-------------|------------------|-----|
| 第14章 | 例示・並列・話題 | 139 |
| | 練習 | 142 |
| 第15章 | 對比・比較・預料之外 | 145 |
| | 練習 | 149 |
| 第16章 | 経過・結論 | 152 |
| | 練習 | 156 |
| 第17章 | 敬語 | 159 |
| | 練習 | 172 |
| 第18章 | もの／べき | 177 |
| | 18-1 もの | 177 |
| | 18-2 べき | 193 |
| | 練習 | 196 |
| 第19章 | ばかり／はず | 200 |
| | 19-1 ばかり | 200 |
| | 19-2 はず | 208 |
| | 練習 | 212 |
| 第20章 | じゃない／其他 | 216 |
| | 20-1 じゃない | 216 |
| | 20-2 其他 | 221 |
| | 練習 | 227 |
| 第21章 | 総合練習 | 232 |
| | 総合練習 I | 232 |
| | 総合練習 II | 239 |
| | 総合練習 III | 246 |
| | 総合練習 IV | 253 |
| 解答篇 | | 260 |
| 索引 | | 266 |

第1章

強調

| 文 型 | 意 味 ・ 用 法 |
|-------------------------|--|
| <p>1 ～こそ</p> | <p>～正是、～就是、～才是</p> <p>◎ ～＝名</p> <p>★ 1 用以強調「こそ」前面的語詞。</p> <p>2 另有相關句型如下：</p> <p>a 「～こそあれ」，意思是「雖然～但是…」（例 a 1～a 3），例 a 4 是表「是～而不是…」。</p> <p>接續如下：</p> <p>名＋がある → 名＋こそあれ</p> <p>名／な＋である → 名／な＋でこそあれ</p> <p>b 「～こそすれ」，表「只有～而沒有…」。</p> <p>接續如下：</p> <p>名＋する → 名＋こそすれ</p> <p>動 → 動（ます）＋こそすれ</p> <p>3 其他相關用法請參閱N 3、N 2 第1章。</p> |
| | <p style="text-align: center;">例 文</p> <p>1 a 孔子^{こうし}こそ^{しん}真^{せいじん}の聖人だ。</p> <p>b 私のほう^{わたくし}こそ、^{たいへんしつれいいた}大変失礼致しました。</p> <p>2 a 1 程度^{ていど}の違^{ちが}いこそ^{あれ}、^{たいわん}台湾でも^{にほん}日本でも夏^{なつ}は暑^{あつ}い。</p> |

- 2 かのじょ にほんじん 彼女は日本人でこそあれ、けいご ただ 敬語が正しく使えない。
- 3 かれ みな しんせつ 彼は皆に親切でこそあれ、それは決して良心りょうしんからしていることではない。
- 4 とうてん あつか 当店で扱っている商品しょうひんは全てフランスから輸入ゆにゆうした本物ほんものでこそあれ、偽物にせものなどあるはずがございません。
- b 1 もとかれ かんしゃ 元彼には感謝こそすれ、うら 恨んでなどいるはずがありません。
- 2 とうない 党内では、派閥はばつどうし同士で争いこそすれ、しんけん こくみん せいかつ かんが 真剣に国民の生活を考ものえている者などいない。

2

～まで

就連～（都）、甚至～

- ◎ ～＝名
- ★ 「～まで」與「～さえ」的異同：
- 1 表「添加」，意思是「不只～甚至連…都」時，用法和「～さえ」類似。
- 2 a 表「類推」、「強調」時，可與「～さえ」互換，但語意稍有不同。
- b 「～まで」通常不接否定，「～さえ」可以。然而，隨著語言習慣的改變，會話中使用否定的情況逐漸增加。
- 3 另有「する名＋までして」「動て＋まで」的句型，譯為「甚至做到～地步」。此句型的「まで」不可代換成「～さえ」。
- 4 其他相關用法請參閱 N 3、N 2 第 1 章。

例文

- 1 a かのじょ てさき きよう しゅげい さいほう
彼女は手先が器用で、手芸や裁縫はもとよ
り、家電の修理〔まで/さえ〕こなせるん
です。
- b さくばんとつぜんだんすい せんたく ふ
昨晚突然断水して、洗濯できないし、お風
呂にも入れないし、トイレの水〔まで/さ
え〕流せなくなって、本当に困った。
- 2 a いぬ おん し
犬〔まで/さえ〕、恩を知っている。
- b マークさんは来日してもう3年にもなるの
に、平仮名〔×まで/さえ〕書けないとは
驚きだ。
- 3 いろいろ欲しいものはあるが、借金〔までして
/してまで/×さえして/×してさえ〕買いた
いとは思わない。

3

～さえ／
～すら

連～都、甚至～

- ◎ ～＝名／名＋助詞
- ★ 1 提出一個極端的事例，表「連～都這樣，其
他的就更不用說了」的意思。「～すら」是
書面用語，用法和「～さえ」相同。
- 2 「～さえ」和「～すら」前面都可以接助詞，
助詞位置請參閱 N 2 第 1 章。

例文

- 1 a ちん さんはかなりの日本通で、一般の日本人
〔さえ/すら〕知らないようなことまで
知っている。

| | |
|------------------------------|---|
| | <p>b こんな簡単なこと [さえ/すら] 知らないようでは、社会人として到底やっていけない。</p> <p>2 a その話は親に [さえ/すら] まだ話していない。</p> <p>b うちの家庭のしつけが厳しくて、中高生の頃は、映画館へ [さえ/すら] 一人では行かせてもらえなかった。</p> |
| <p>4 ~からする</p> | <p>至少要~、至少値~以上</p> <p>◎ ~=名</p> <p>★ 1 表物品的價值很高，「~」通常是表金額的語詞。</p> <p>2 另有「~から+なる」的句型，意思是「由~構成」，用法和「~からする」不同，請留意。</p> <p style="text-align: center;">例 文</p> <p>1 a この壺は中国から輸入された骨董品で、1000万円からする大変高価なものだ。</p> <p>b この豪邸は、きっと2億円からするだろう。</p> <p>2 被災者の代表数名と弁護士 [×からする/からなる] グループが、県庁へ陳情に訪れた。</p> |
| <p>5 ~からの/ ~からある</p> | <p>至少有~</p> <p>◎ ~=名</p> <p>★ 「~」通常是表「龐大數量」的語詞，如果表物品的價值很高的話，一般是使用「~からする」。</p> |